

## 社会保険研究所『平成30年診療報酬関連・介護報酬関連』 各改定書籍のご案内

### 1. 『薬価基準点数早見表』平成30年4月版

見やすくシンプルでひきやすい、実用早見表の決定版

◆薬価基準収載全医薬品を、50音順に配列。内用薬・注射薬・外用薬・歯科用薬剤の別に、商品名・薬価はもちろん、規格単位や製造・販売会社名等を一覧できます。◆診療報酬上評価される後発医薬品、使用期限別の経過措置品目の情報もひと目でわかります。◆付録として薬効分類番号順に一覧できる薬効別分類表や、常用点数早見表も収録した納得の情報量です。◆追補情報を当社ウェブサイト上で迅速・無料で掲載しています。

### 2. 『保険薬事典 Plus+』平成30年4月版

同成分の各医薬品の適応・用法、薬価等の情報をひと目でチェックできる新定番書

◆薬価だけでなく、先発品と同成分の後発品が分かる！と評判の『保険薬事典』に、適応・用法を Plus+しました。◆成分でまとめているため、同種同効品や先発品と適応の異なる後発品のチェックが簡単にできます。◆薬価基準未収載の避妊剤や ED 治療剤、男性型脱毛症剤、放射性物質除去剤など、注目の医薬品も Plus+収録しています。◆見やすい2色刷りとし、レイアウトにもこだわって、パッと見て判別できる紙面です。◆追補情報を当社ウェブサイト上で迅速・無料で掲載しています。

### 3. 『医科診療報酬点数表』平成30年4月版

平成30年4月改定より『医科診療報酬点数表』が生まれかわります

全編2色化、改正箇所のアンダーライン、早見表の掲載等、実務書に特化した新構成

◆全編2色化、より見やすいユニバーサルデザインフォントの採用によりさらに視覚的に捉えやすい点数表になります。◆改定による変更箇所を下線で示しますので、新たな算定要件や点数が変更されている部分も見落とすことなく確認できます。◆新たにオリジナル編集の早見表、ページ数で検索できる索引を収録し、より実務に特化した1冊に生まれかわります。◆左欄に点数表、右欄に算定上の留意事項等を掲載する基本的な構造は変わっていませんので、長く本書を使用してくださっている方にも安心してご使用いただけます。

※ページ見本は、添付の PDF をご参照ください。

### 4. 『速報 診療報酬の施設基準』平成30年4月版（新刊）

平成30年4月届出対応の施設基準図書がついに登場！

◆施設基準を届出することで算定できる診療報酬があります。本書は、4月届出に間に合うよう、平成30年度診療報酬改定後の施設基準だけをまとめ発刊します。◆医科・歯科・調剤すべての施設基準について、項目ごとに施設基準告示と取扱通知の関係がわかるよう掲載します。

### 5. 『介護報酬 改正点の解説』平成30年4月版

介護報酬改定の全貌を収録した最速の書

新報酬のポイントをいち早く、明快地に提示

◆平成30年4月の介護報酬改定の概要、すべてのサービスについての介護報酬（単位数表）・指定基準の新旧対照表、関係告示・関係通知の改正点を審議会等での資料にもとづき集成します。◆介護報酬改定対応業務の定本として、改定の概要、単位数表・新旧対照表等の重要資料は、改正点が明快地わかるように作成。実務に活用しやすい1冊です。

## 6. 『薬効・薬価リスト』平成30年度版

効能・薬価をはじめレセプト事務に必要な情報を集約

請求・審査・点検に欠かせない決定版

◆薬価基準収載の全品目を、内服・外用・注射・歯科用別に50音順に収録。◆薬価、効能のほか、用法・用量、保険上の取扱いなど、必要な情報を即座にチェックできます。◆各品目の一般名から引ける一般名索引を掲載し、一般名処方にも対応しています。◆追補情報を当社ウェブサイト上で迅速・無料で掲載しています。

## 7. 『投薬禁忌リスト』平成30年版

臨床使用で要注意な、警告・禁忌等を簡単チェック

『薬効・薬価リスト』をさらに深める姉妹図書

◆禁忌事項または重大な副作用がある薬剤を商品名50音順に収録。禁忌等の情報が簡単にチェックできます。◆先発医薬品・後発医薬品を問わず、商品ごとの併用禁忌情報が一度引きで確認できます。

## 8. 『検査と適応疾患』平成30年4月版

櫻林 郁之介（自治医科大学名誉教授）監修

保険診療の視点から必要な情報を集約した検査の新定番書

◆医科診療報酬点数表「検査」「病理診断」「画像診断」の部の項目に対し、その対象となる主な適応疾患、検査の意義および保険請求上の留意点（保険メモ）等を、点数表の区分番号順に配列したコンパクトな実務書です。◆レセ電コードおよび検査名を併記しました。◆検査名ごとに、臨床的意義、厚生労働省発出の告示・通知等の算定ルール、記載要領等の情報がまとまっていて、ひと目でわかります。◆請求および審査上重要となる「適応疾患」「関連情報」をエビデンスをもとに抽出しています。

## 9. 『特材算定ハンドブック』平成30年4月版

特定保険医療材料を簡明に解説

診療報酬算定ルール・主な適応等を収録したコンパクトな1冊

◆保険請求・審査の視点から特定保険医療材料の情報をまとめています。◆特定保険医療材料について、分野または機能区分ごとに、厚生労働省発出の告示・通知等の算定ルール等の情報がまとまっていて、ひと目でわかります。◆請求および審査上重要となる「適応疾患」「関連手技」をエビデンスのもとに抽出しています。

## 10. 『在宅医療で使う 注射薬と特定保険医療材料』平成30年4月版

在宅医療で使える注射薬・特定保険医療材料の品目をわかりやすくまとめた待望の書

◆保険医療機関が在宅医療で患者に使用したり、調剤薬局から在宅医療の患者に支給するために処方せんを交付することができる注射薬・特定保険医療材料については、厚生労働省の告示等で範囲が規定されています。しかし告示では機能区分名や薬物群名での収録であるため、具体的な品目等はわかりません。本書では具体的な薬剤名・特定保険医療材料名をリストにしてわかりやすくまとめました。

※本書の注射薬については医師の裁量権に十分配慮した選択としました。保険上の妥当性を保証するものではありません。医学的判断をもとにご利用ください。

## 11. 『新明細書の記載要領』平成30年4月版

レセプトの書き方の全てを網羅した一冊

◆診療報酬請求書・明細書（レセプト）の記載要領全文と請求書やレセプト、診療録（カルテ）、処方せんの様式例を収録しています。◆レセプト電子請求についての取扱いや診療記録の紙媒体以外への保存、薬剤使用に関するレセプトのその他の記載などを含め、充実した関連資料を収録しています。

## 12. 『医科点数表の解釈』平成30年4月版

必要な情報を体系的に網羅し、抜群の正確さを誇る決定版

2色化により一段と読みやすくなりました

◆本書は、類書中群を抜く正確さと使いやすさにより、各審査機関にも長年使用されている医療関係者必携の書です。◆病院・診療所の経営戦略として診療報酬をより正しく、より詳しく、より体系的に理解したいという医師や管理者が直接ご購入されるケースも増えています。

## 13. 『施設基準等の事務手引』平成30年4月版

施設基準の全容をこの1冊に収録

人員や設備・施設などの基準と定められた疾患等を網羅

◆診療報酬では、一定の基準（施設基準）を満たし、地方厚生局に届け出ることによって、初めて点数が算定できる項目があります。◆本書は、この施設基準の全内容を、関連する診療報酬などの情報とあわせてまとめました。貴院の最適な診療報酬算定のための施設基準を知るために、ご活用ください。

## 14. 『介護報酬の解釈 ①単位数表編』平成30年4月版

介護報酬の算定に必要な情報を網羅

一覧性に優れた介護報酬実務に必携の定本

◆「算定基準告示（単位数表）」と、算定要件を定めたいわゆる「関係告示」の内容、そして「留意事項通知」を見開き3段・2色刷りで掲載。算定できる単位数はもちろん、算定要件などのポイントも明快に知ることができます。

◆介護保険の事業者、施設での介護報酬の算定・請求やサービス計画作成における給付管理業務に必携の書です。

## 15. 『介護報酬の解釈 ②指定基準編』平成30年4月版

指定基準と関係通知を集成 事業運営の基本書

平成30年度改定箇所を明示

◆介護報酬算定の前提となる、事業者・施設の「指定基準」を網羅。各サービスについて、「サービス提供の基本方針」「人員基準」「施設・設備基準」「運営基準」を掲載しています。◆個別サービス提供についての関係告示・

通知も掲載しています。◆他サービスからの準用規定を、読み替えたうえで掲載。参照の手間を省く実務本位の編集です。

## 16. 『介護報酬の解釈 ③QA・法令編』平成30年4月版

厚生労働省発出のQ&Aをサービス別に整理して収載

さらに実務に精通するための1冊

◆厚生労働省によるQAをサービス種別・内容に応じてまとめ、質問の対象となった単位数表等の該当部分とともに掲載します。◆サービスごとの明細書の記載要領、テーマごとの関連告示・通知を集成。介護報酬・指定基準の細部にふみこむ1冊です。

## 17. 『介護報酬 算定の手引』平成30年4月版

ケアプランの作成から介護報酬の算定・請求まで、在宅サービス提供の流れに沿ってやさしく解説

◆介護保険の在宅サービスに携わる方々に向けて、わかりやすさを目指して編集しています。◆最適なケアプランの作成と適切な給付管理について、またサービス実施にかかる基準や利用者から受け取る利用料などの原則、各サービスごとの留意点を解説します。◆単位数表などについての基本的なしくみやサービスごとの介護報酬のほか、請求や支払について解説。定番の『介護報酬の解釈』をさらに有効に使いこなすためにも役立つ1冊です。

## 18. 『訪問看護業務の手引』平成30年4月版

訪問看護ステーションの運営に必携の1冊

- ◆訪問看護ステーションが行う医療保険・介護保険に基づく訪問看護のすべてを網羅した定本です
- ◆訪問看護ステーションの開設から、訪問看護の実施、費用の請求（レセプトの作成）まで、わかりやすい解説に加え、関連する様式や法令・通知を掲載した決定版です。

## 19. 『診療報酬×薬剤リスト』平成30年度版

業界初！医科診療報酬点数表に関連する薬剤名（商品名）が引ける画期的な事典

- ◆最新の薬剤情報をもとに作成。薬剤から診療報酬関連項目を検索できる逆引きも可能です。◆医療保険の実務において薬剤単位での特定がより大事になる流れの中、現場で今必要とされる「商品名レベルの紐付け」に挑みます。

## 20. 『ジェネリック医薬品リスト』平成30年8月版

保険医療機関がジェネリック医薬品を採用する際、必要となる情報をわかりやすくまとめた実用・専門書

- ◆連想しやすい！】覚えている商品名から、その成分グループにおける後発品の有無、後発品があるものであれば代表薬の名前がわかります。さらに詳しく知りたい場合、矢印にある一般名の掲載箇所をご覧ください。
- ◆処方に便利！】一般名処方を行った際、処方せんの種類の計算に使用できる最低薬価が一目瞭然です。錠・OD錠・カプセルの同一視などの入り組んだ分類でも見やすくわかります。

## 21. 『診療報酬とカルテ記載』平成30年版

診療報酬請求の際にカルテ記載が求められている項目をすべて収載

具体的な記載内容の例示や、分かりやすい記載上のポイントを掲載

- ◆カルテへの記載については、保険診療において点数算定の条件として求められているものがあり、点数表留意事項通知や施設基準通知、掲示事項通知などに規定されています。◆本書は、その規定を抽出し、わかりやすく点数表項目別に並べたもので、その項目の解説とカルテ記載例や記載のポイントを例示しています。◆診療報酬請求の際に求められているカルテ記載について、必要な項目については具体的記載例を収載していますので、そのチェックや、記載内容の補正に役立つ書籍です。

## 22. 『看護関連施設基準 食事療養等の実際』平成30年版

看護サービスの診療報酬上の取扱いをまとめました

- ◆医療機関の経営管理者・看護師等専門職を対象に、保険医療における看護サービスの考え方と運用を詳しく解説しました。◆入院サービス提供の基本となる看護サービスに関連する診療報酬の施設基準と食事の提供に関する情報を集成しています。◆届出から点数算定まで一連の流れで構成した、実務重視の編集です。